

科目名	計量経済学Ⅰ			担当教員	稲垣 雅一
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	EI3ECA301
期待される学修成果	情報の分析に関する力、基礎力、				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験	(空白)				
実務経験を生かした授業内容	(空白)				
到達目標及びテーマ	本講義では、計量経済学を学ぶために必要な統計学の知識習得を目標に講義を進める。また、課題を通してエクセルの使い方を学ぶ。				
授業の概要	計量経済学は、ミクロ経済学やマクロ経済学といった経済理論に基づき組み立てられたモデルに対して、現実のデータをあてはめることでその妥当性を統計的に推定・検定し、経済予測や政策の評価を目指す分野である。この講義では、計量経済学を学ぶために必要な統計学の知識習得を目的とする。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション
第2回	統計学の分析概念
第3回	分布の特性値
第4回	確率
第5回	二項分布・ポアソン分布
第6回	一様分布・正規分布
第7回	標準正規分布
第8回	統計的有意性
第9回	標本平均の分布と母平均の推定
第10回	t分布
第11回	t分布と母平均の推定
第12回	カイ二乗分布
第13回	母標準偏差の推定
第14回	仮説検定
第15回	まとめ

事前学修	2時間	教科書の該当箇所に目を通しておくこと。
事後学修	2時間	教科書の講義内容に該当する部分を復習し、練習問題を解くこと。
フィードバックの方法	レポート課題について、講義内やオフィスアワーの時間等に質問を受け付けることでフィードバックする予定である。	

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
『はじめての統計学』	鳥居泰彦	日本経済新聞出版社	4532130743	なし
参考資料				

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
レポート	100%	数回ごとに講義内容を理解しているかどうかの確認レポート課題を課す。その点数によって成績評価をする。
定期試験	0%	実施しない